



2011-12年度国際ロータリーのテーマ

# こころの中を みつめよう博愛を 広げるために

RI 会長：カルヤン・バネルジー  
 2800 地区ガバナー：細谷 伸夫  
 ガバナー補佐：本多 信昭  
 会長：武田 寿美男 幹事：伊勢 和正  
 クラブ会報委員会  
 委員長：太田 幸一郎  
 委員：青山 恵一郎 木村 政則  
 金井 和義 相沢 そのみ  
 坂入 文人

## 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

### 第1934 回例会

2012-2/7 (火) 天気 (くもり)

□例会場：ホテルキャッスル  
 □点 鐘：PM12:30 武田寿美男 会長

□司会進行 (SAA)：五十嵐恒男 君  
 □ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

#### 会長挨拶



先週、先々週と二回にわたり4名のバ  
 スト会長より『山形南ロータリークラブ  
 40周年に思う』と題して山形南ロータ  
 リークラブの歴史や思いを話していただ  
 きました。新人の人たちからは大変おも  
 しろく参考になりましたと言う言葉をい  
 ただいております。高梨さん、林さん、  
 武田さん、五十嵐さん、ありがとうござ  
 いました。

さて、ロータリーは2月が世界理解月  
 間、1月がロータリー理解推進月間になっております。RIは  
 約10年前、21世紀にロータリーは何をすべきかを打ち出し

てきました。私たちが身近に感じているのが『地区リーダ  
 ーシッププラン』『クラブリーダーシッププラン』『RI長期計  
 画』あたりでしょうか？この『RI長期計画』の日本語訳が昨年  
 11月から『RI戦略計画』と名称を変更しました。実質的な内  
 容変更ではないのですが、もう一度皆さんこの『RI戦略計画』  
 なるものを意識し、注目してみてください。この『RI戦略計画』  
 は『財団の未来の夢計画』と共に、将来に向けてますます重要  
 な活動方針となるものです。ロータリーの友1月号に3ページ  
 に渡り関係する記事が載っておりますので、是非お読みいただ  
 ければと思います。最後にお客様のご紹介をいたします。山形  
 北クラブの中村勝義さんです。

#### ビジター紹介

(山形北) 中村 勝義 君

#### 幹事報告 伊勢 和正 幹事

1. 2月28日の創立記念例会並びに4月1日の地区大会の出  
 欠を確認中です。宜しく願いいたします。
2. 本日例会終了後すぐ理事会を開催いたしますので、理事の  
 皆様宜しく願いいたします。

#### 山形北ロータリークラブ 中村 勝義 さん

皆さんこんにちは。今日はIMのご案内  
 にお時間をとっていただきました。  
 ありがとうございます。2011-  
 2012年度2800地区第5ブロックの  
 IMが2月25日山形市中央公民館ホ  
 ールで行われます。特別講師といたしま  
 して、NHK仙台支局のアナウンサー津  
 田嘉章さんより『被災地からの声』とい  
 うことで講演をしていただきます。終  
 了後は山形グランドホテルにて懇親会  
 になります。たくさんのご参加をお願い  
 いたします。



#### 委員会報告

##### 親睦委員会 阿部 浩一 君

2月の会員誕生日は、三沢寛君、  
 齋藤源七君、長谷部成昭君の3名  
 のみなさんです。



##### ニコニコBOX 宮館 順治 君

布施 富将 君 中村さんには普段お世話になっております  
 のでニコニコさせていただきます。  
 三沢 寛 君 誕生日のお祝いありがとうございます。  
 相沢そのみさん 今日卓話をさせていただきます。  
 鈴木 政康 君 先週、中体連全国大会に娘が出場しました。  
 無事完走できましたのでニコニコいたしま  
 す。  
 中村 勝義 君 本日はありがとうございました。

2月7日の  
食事です。



例会場／ホテルキャッスル 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



# 「スマートフォン時代のビジネス展開」

相沢そのみ さん

本日はこのように皆様にお話をさせていただく機会をいただき、ありがとうございます。

中長期的にスマートフォンの普及は必然の流れとなるため、今回はこのテーマでお話をさせていただきます。

スマートフォンというと「難しい」「使いこなせない」というお声をよく耳にしますが携帯電話として考えると、インターフェース、操作性、アプリ、初期設定など、今までの携帯と違う点が多く、戸惑うことが多々あります。しかし、パソコンと比べてみると、マウス、クリックといった操作に関わるインターフェースが、初めてさわる人が直感的に操作できる作りとなっており、慣れてしまえばほとんどなんでも簡単に操作できるデバイスだといえます。スマートフォンとは、パソコンを携帯並みに小型化、機能を簡素化し、電話機能を付与したデバイスであり、携帯電話が進化して高機能化した従来型携帯とは似ていますが、異なったものであるといったほうが正しいかと思えます。

スマートフォンには大きく分けると次の4種類あります。

1. Android OS 搭載機 (Google) …ドコモ、au、SoftBank
2. iOS 搭載機 (Apple) …au、SoftBank
3. Windows OS 搭載機 (Windows Mobile) …ドコモ、au
4. BlackBerry (RIM) …ドコモ

の、パソコンでは海外の会社がそれぞれのOSを搭載し、日本および世界の市場でシェア争いを展開しております。

スマートフォンの出荷状況は、調査会社データなどでは、2010年度675万台、2012年度は1925万台と、出荷の過半数を超えると思われています。

ドコモでは、2011年12月末で553万台、2012年3月末で850万台と、2年あまりで累計約2000万台が売れるような状況です。ドコモの契約者数は約5400万ですが、2015年には6500万台の出荷台数になるとの予想もあり、ドコモも含め携帯電話市場はやや拡大しながらスマートフォン中心に伸びていくことが予想されます。

商売的には一見よさそうに見えますが、通信障害等も関係してきますが、携帯電話会社やメーカー、代理店、コンテンツ提供者、お客様にはいくつかの大きな課題があります。

1. 携帯電話会社
  - ・通信設備全般の見直し(増強または入れ替え)による設備負担増
  - ・他の携帯電話会社とのサービスの差別化、差異化
  - ・海外のプレーヤー(Google、Apple)との関係
2. 国内端末メーカー
  - ・海外メーカーとの競争激化
  - ・新技術への対応
3. 代理店
  - ・お客様説明、対応の高度化により社員確保が困難になる
4. コンテンツ提供者
  - ・新技術への対応
  - ・ビジネスモデルの変化(月額料金から、都度課金または広告収入モデル)

## 5. お客様

- ・セキュリティの担保、ウイルス対策

従来携帯電話は、携帯電話会社が、無線の性質、ネットワーク性を鑑みて、最も効率のよい方法で通信を行うよう設計していたが、スマートフォンは海外のパソコンメーカーやサービスが、パソコンの延長として仕様を決めているため、無線通信では負荷がかかることから、今後、設備増設はもちろんApple社やGoogle社へ無線に即した仕様への変更を求めたり、国内外のアプリ開発者へ通信に負荷がかからないアプリ作りを求めたりと、国内外のさまざまなプレーヤーとの連携が鍵となってきます。

また、別な課題として、いままで日本国内でのビジネスとしてのコンテンツマーケット(iモード、EZ-Web等)のマーケティング情報、広告モデルが海外の会社に主導権が渡ることとなり、国内のモバイルコンテンツ、広告市場は、海外に打ってでれない場合は縮小することになり、市場の確保が急務となってきます。

スマートフォンを利用する立場から考えたメリットとしては、

1. 高速通信回線サービスが利用できる
2. パケット定額の料金がメインのため、積極的に使えば支払う金額以上のメリットがある
3. 直感的で魅力的なユーザインターフェース
4. GPS搭載パソコンとして、利用シーンが拡大(カーナビ、地図)
5. いつでもどこでもインターネット上の情報を取得可能
6. タブレット型、防水機能付、ワンセグ搭載等機能が充実(Android)

などがあげられます。持ち歩けるパソコンと考えると、特に法人企業が業務効率化などのためにスマートフォンを利用する。というのは利用環境をしっかりと構築できれば非常に有効なツールです。ただし、通話をメインとした利用方法の場合、操作性や料金プランを考えると、まだまだ従来携帯の方がよい場合もあります。

また、今までインターネット上に情報を載せ事業を行っていた、ネット通信販売、コンテンツ等販売、また企業情報を公開してCSR活動の重要なツールとして利用していた企業、パソコンサイトしかなかった方にとって、今後のスマートフォンの普及により、閲覧される機会がより増えていくことが予想され、スマートフォンで閲覧するのに適したサイトづくりへの対応も、顧客接点を増やす上で重要なポイントとなってくるでしょう。

さらに個人利用として、TwitterやFacebookなどを利用しての方にとっては、携帯電話よりページ作成が作りやすいなど、パソコンとの融合による利用拡大が期待されます。

今後のスマートフォン普及時代を見据えて、仕事でも私用でも利用目的を考えて、上手に利用することをお勧めいたします。ただし現在はまだ高速通信に関してエリアが限られることと、電池の持ち時間が従来の携帯と比べて悪い、全携帯電話での普及率はまだ20%程度であること、Android OSのさらなる改善・進化、なども見つつ、手持ちの携帯の調子と相談してぜひご利用してみてください。

○本日出席・前回修正出席 **出席率100%ありがとうございました。引き続きご協力お願いします。**

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	53名		34名	
前回修正	53名	44名	44名	100%
他クラブで メイクアップ された 会員				